

開催日 毎年8月5・6・7日(3日間)
雨天決行(ただし内容変更あり)

会場 中心市街地 約1.2km直線コース
(十日町・本町・七日町通り~文翔館)

交通規制 ①16:00~22:00ごろ ②17:50~22:00ごろ

開催時間 18:00~21:45ごろ

踊り手 約14,000人・約160団体

花笠踊り せいちょうはな がさ くんぶら も がみがわ
正調花笠・薫風最上川(通称 女踊り)



最上川を渡る爽やかな風と稲穂の揺れをイメージした第1回目から踊られている伝統的な優雅で華麗な正調花笠踊り

せいちょうはな がさ ざ おうぎょうこう
正調花笠・蔵王暁光(通称 男踊り)



蔵王連峰の夜明けと大地をしっかりと踏みしめ、自然の恵みへの感謝をイメージした勇壮な正調花笠踊り

かさまわ けいはな がさ
笠回し系花笠



花笠踊り発祥の地・尾花沢系のダイナミックな花笠踊り

そう さく はな がさ
創作花笠



参加者それぞれの趣向を凝らした花笠、衣装、振り付けで踊る花笠踊り

参加の
ころえ ❶ 花笠を持って踊ろう ❷ 花笠音頭に合わせて踊ろう
❸ みんなで楽しく踊ろう

山形花笠まつり
のはじまり 「蔵王夏まつり」として昭和38年(1963)から始まり第3回から単独の開催となりました。

花笠音頭
のはじまり 「花笠踊り」で唄われる「花笠音頭」はその起源について諸説あるようですが、明治・大正の頃、山形県村山地方で唄われていた「土突き唄」が元唄であるといわれています。現在の「ヤッショ、マカシヨ」の掛け声にも名残が感じられます。

花笠公式グッズ 公式WEBサイトでご案内しております。
[花笠まつり公式CD・DVD等] ぜひ、ご覧ください。

山形県花笠協議会

〒990-8501 山形市七日町3-1-9(山形商工会議所内)
Tel.023-642-8753(直通) ※土・日曜・祝日はご利用できません。
Tel.023-622-4666(代表) Fax.023-622-4668



その紅は、
あか
時を染める。
とき
そ

山形花笠まつり
8月5.6.7日
YAMAGATA HANAGASA FESTIVAL



花笠パレードコースマップ

HANAGASA PARADE COURSE MAP



花笠音頭

- ◆ そろたそろたよ笠おどりそろた 秋の出穂よりまだ揃ろた
- ◆ 蔵王権現さんもお盆の夜は 笠のおどりに浮かれでる
- ◆ 吾妻十湯白布に五色 うば湯なめ川谷に湧く
- ◆ 赤湯ゆ煙りただようあたり 恋の花咲くふとう園
- ◆ 菊は宮内あやめは長井 ばらの名所は東沢
- ◆ 肌の白さよ情けの深さ あの娘湯のまち上山
- ◆ 嫁ごとなるらさくらんば娘 寒河江そだちの色よさ
- ◆ 花の山形紅葉の天童 雪を眺むる尾花沢
- ◆ 秋の山寺紅葉も見頃 私しゃ年頃紅もさす
- ◆ 招く東根自慢のものは お湯にりんごにさくらんば
- ◆ 酒田港へ紅花積んで 流す舟唄最上川
- ◆ そろたおぼこのすげ笠ごしに 浮かぶ鳥海出羽の富士
- ◆ 温海岳から吹浦かけて 出羽の三山夕涼み
- ◆ 蔵王むことの鳥海嫁ご 出羽の三山仲人役
- ◆ 西の月山おがんできょうは
- ◆ ひがし蔵王の夏まつり

